

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月23日	記入者		連絡先	2513
平成18年度部名	市民部	課名	市民生活課	課長名	中野 清
平成19年度部名	市民活力推進部	課名	市民協働推進課	課長名	片野 憲治
事務事業名	ふれあい広場維持管理費				
予算上の事務事業名	ふれあい広場維持管理費・維持補修費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		17120		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第7章 個性豊かなコミュニティづくりを進めます				
基本施策名	第1節 市民主体のまちづくり				
施策名	第2施策 コミュニティ活動の支援				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市立ふれあい広場条例、同条例施行規則、相模原市立ふれあい広場設置基準、同管理要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修	▼	5 事業開始年度	昭和63年以前	▼
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果) (2) 対象(誰、何) 地域住民のコミュニティ活動を促進するための場として、軽スポーツ、レクリエーション、文化活動等、多目的に利用できる広場として設置した「ふれあい広場」の適切な利用を図るため、「広場管理運営委員会」へアダプト制度による維持管理を依頼した。また広場の機能を維持するための補修等を行う。 利用者 ふれあい広場				
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。	1 広場維持管理費(ふれあい広場の運営・維持管理費) 計 5,483千円 報償費(アダプト活動支援費) 1,771千円 需用費(広場用消耗品、光熱水費) 1,426千円 役務費(施設賠償責任保険料) 71千円 委託料(樹木剪定、除草業務委託) 2,215千円 2 広場維持補修費(既設ふれあいの維持補修用砂購入) 計 137千円 合計 5,620千円				
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移	[単位:千円]				
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	8,290	5,185	5,620	5,909	6,000
一般財源	8,290	5,185	5,620	5,909	6,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220
事業コスト合計	11,510	8,405	8,840	9,129	9,220
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	ふれあい広場維持管理事業			対象名称 と単位	ふれあい広場1箇所あたりの維持管理費・維持補修費
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	11,510	8,405	8,840	9,129	9,220
対 象 数	30	31	35	36	37
単位あたり経費(円)	383,667	271,129	252,571	253,583	249,189
前 年 度 比		0.71	0.93	1.00	0.98

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	アダプト制度によるふれあい広場維持管理実施率（%）	指標式と指標の説明	アダプト実施ふれあい広場数 / ふれあい広場箇所数 × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	30.0	31.0	35.0		
目標	30.0	31.0	35.0	33.0	34.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	ふれあい広場1箇所当りの維持管理経費	指標式と指標の説明	平成17年度のふれあい広場1箇所当りの維持管理費を100として各年度の経費削減率（%）を見る。		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	-	100.0	108.3		
目標	-	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#VALUE!	100.0	108.3		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]	：良好な状態を維持する事業			
	[]	：概ね良好な状況である事業			
	[]	：見直しを行う必要がある事業			
	[]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		平成18年度よりアダプト制度に移行し、地域の皆さまにより親しまれる多目的広場として、また、地域住民の軽スポーツ、交流の場として、多くの方々にご利用いただいた。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			